



解説見学会・紅白夢の競演のご案内

日本色彩学会関東支部主催で、文化学園大学服飾博物館で、解説見学会「紅白夢の競演」が開催されます。

◆日時：2023年1月28日(土)

◆集合時刻：13:50

◆会場：A号館19階A192教室

◆参加費：無料(日本色彩学会会員)

◆プログラム

講演：14:00～14:40

題名：「紅白夢の競演」展示コンセプト

講師：文化学園服飾博物館

学芸員・金井光代氏

自由見学：14:50～16:00

企画展「紅白夢の競演」の見学

◆参加登録：事前申込制(以下のサイトからお申込みください) 定員:30名(先着順・定員30名に達した時点で受付を終了)

<https://forms.gle/FjMDHTGGHmQDLAUS8>

◆アクセス：JR・京王線・小田急線 新宿駅(南口)より徒歩7分

都営地下鉄新宿線・大江戸線 新宿駅(新都心口)より徒歩4分

地下道ワンデーストリート 出口O-1に隣接 (学会メールニュース No.365 から引用)

文化学園大学特別公開講座のご案内

文化学園大学では、今回の展覧会に関連して、以下の特別公開講座が開催されます。

左記の解説見学会に参加される方は勿論、参加できない方も、前日のこの講座を視聴しておかれることをお勧めします。

■文化学園大学特別公開講座

◆日時：2023年1月27日(金)

16:30～18:00

◆会場：オンライン開催(Zoom)

◆題名：「赤と白の色物語」～命と永遠を願う心の色～

◆講師：大関 徹氏

文化学園大学造形学部 教授

◆主催：文化学園大学

◆参加費：無料

◆定員：300名(先着順)

◆申込期間：2022年12月12日(月)の13:00から2023年1月20日(金)の13:00まで。都合により申込開始時間を変更する場合があります。

◆申込方法：事前申込制

以下の特設サイトからお申込みください。

<https://bwu.bunka.ac.jp/info/2022/10/15006>

(学会メールニュース No.365 から引用)

●ことわざの中の色-2

堅白同異の弁 是を非とし、非を是とし、同を異とし異を同とする詭弁のための学説。

紅一点・万緑叢中紅一点 青葉の中に赤い花が一つ咲いていることから、男子の中に女子が一人混じること。

巧言令色鮮し仁 言葉巧みに人の心を得ようとする人は、真心が少ない。

黒牛白犢を生ず 吉が必ずしも吉でなく、凶が必ずしも凶でないことを言う。

紺屋の明後日七十五日 紺屋が明後日と約束しても七十五日もかかる。あてにならないことの例え。

紺屋の白袴 他人の事に忙しくて、自分のことにかまっていられないことの例え。

十人十色 十人寄れば、十人ともそれぞれ違っているということで、人の個性の異なることを言う。

朱に交われば赤くなる 悪い人と交際していると、自然に品性が悪くなるという例え。

丹の蔵するものは赤し 丹(弁柄)の倉に入れたものは赤くなるの例え。

青天の霹靂 青空に突然の雷。突然に起こった変動。急激な打撃など。

・2022年の配信は本号で終了いたします。
良い年をお迎えください。(永田泰弘)